



**汐風と太陽も応援!**

— 第10回寺泊シーサイドマラソン大会 —

(関連記事は2~3ページに掲載)

今月号の目次

秋のシーサイドで1,579人さわやかな汗流す .....2~3	野積小・山ノ脇小消防署体験学習ほか .....8
文化の秋、もうひとつの寺泊をみつめて .....4~5	11月と12月上旬の健診・注射などのお知らせ .....9
第32回町内めぐり駅伝大会ほか .....6	お知らせ・ご案内コーナー .....10~11
町史編さんシリーズほか .....7	水族博物館だよりほか .....12

人のうきぎ(10月1日現在)

人口( )内は前月比	出生	14
男 6,382 (+6)	転入	22
女 6,915 (+2)	死亡	10
計 13,297 (+8)	転出	18
世帯 3,142 (-3)	婚姻	0

水族博物館だより

第6回 **ファミリー図画展**  
**作品募集!**

好評のファミリー図画展の作品を次により募集します。ご家族ぐるみでふるってご応募下さい。  
◇応募資格 応募制限はありません。どなたでも応募できます。  
◇応募作品 水族博物館内の写生画または展示魚類の写生画。  
◇写生期間 11月13日から1月15日まで(休館日は写生できません)  
※写生には必ず画板・筆ふき・



写生風景

**おめでた、おくやみ**

(9月15日~10月14日窓口届出・敬称略)

筆洗いや等を持参のこと。  
※写生のために画板等を持参された方の観覧料は免除されます。  
◇作品の提出期限等 昭和64年1月20日までに水族博物館へ必着のこと。  
◇表彰 特別賞・特選等表彰の他出品者全員に参加賞。  
◇展覧会 昭和64年2月中旬から4月4日まで。

**11/13の農業まつりへようこそ!!**

生産者と消費者のふれあいを求め、今年も盛り沢山の企画で、第3回目の寺泊町農業まつりがデック開催されます。是非おいでください。  
とき 11月13日(日) 午前10時  
ところ 寺泊町体育館  
主な催し  
◇農産物品評会  
◇農産物即売会  
◇モチつき大会  
◇演芸大会  
◇コシヒカリブレゼント抽選会  
(空くじなし)  
・詳細については、新聞折り込みチラシでお知らせいたします。



昨年の農業まつりから



きのうまでの天候がうそのように、こころよい秋晴れとなった10月16日、町の一大イベントである第10回寺泊シーサイドマラソン大会が、盛大に開催されました。

今年で10回目をかぞえるこの大会には、県内外から過去最高の一五七九人が参加し、自己記録をねらう人、完走をめざす人、さまざまでしたが、沿道をうめつくした大勢の応援を背に、秋深まるシーサイドラインでさわやかな汗を流していました。

- ★10キロ高校生男子
- 1位 高橋孝三(分水高) 37分01秒
  - 2位 立川 哲(吉田商高)
  - 3位 山崎隆幸(吉田商高)
- ★10キロ一般男子
- 1位 阿部浩巳(黒崎クラブ) 32分25秒
  - 2位 野崎光宏(桐花園クラブ)
  - 3位 須田八郎(株二幸商店)
- ★10キロ一般女子
- 1位 長沼登喜子 39分50秒
  - 2位 鹿見島三千代
  - 3位 高坂由樹子(長谷川歯科医院)



さわやかな汐風のなか、力走する選手たち(獅子ヶ鼻付近)

- ★五キロ中学生男子
- 1位 村上裕一(柏崎第一中) 17分04秒
  - 2位 石関完人(前橋第六中)
  - 3位 鈴木宏幸(東小千谷中)
- ★五キロ中学生女子
- 1位 石上美苗(東小千谷中) 18分39秒
  - 2位 永井加奈子(板倉中)
  - 3位 佐次直子(東小千谷中)
- ★五キロ一般女子及び高校生女子
- 1位 広田寿美恵(吉田商高) 19分48秒
  - 2位 中嶋真澄(吉田商高)
  - 3位 早川良子(吉田商高)
- ★30キロ一般男子
- 1位 川原田博志(魚津市陸協) 1時間45分44秒
  - 2位 三木和明(あかね走友会)
  - 3位 山口芳夫(新発田バイアスロン)
- ★30キロ一般女子
- 1位 金子慶子(魚津市陸協) 2時間11分43秒
  - 2位 人見登志子(足利市役所ジョギングクラブ)
  - 3位 金須祐子(トテトテ会)

# 秋のシーサイドで 1579人 さわやかな 汗流す!

第10回寺泊シーサイドマラソン大会盛大に開催

## 10年連続出場者に特別表彰!

第10回目のこの大会には、10年連続して出場された方が22名おられました。開会式でそれぞれ特別表彰をうけられました。このなかの次の方々から、この大会の思い出や魅力などについての感想をいただきましたので、みなさんにご紹介します。



新潟健友会  
相馬敏夫さん (59才)

### 第10回大会によせて:

ランニングを始めて一年くらい  
の時に、友人にすすめられて初め  
てこの大会に参加しました。最初  
の受付の時、受付時間が終了して  
いたため、受付はできないと言わ  
れましたが、その仲間が20人程い  
たため、むりにたのんで参加させ  
てもらった思い出があります。以  
来、この縁で月潟村の人と交流さ  
せてもらっています。

それからは、親せきの行事など  
をやりくりし、このマラソン大会  
を最優先でやってきました。走る  
ことが遅いため表彰台にあがるこ  
とはとても考えられないので、と  
にかく10年連続出場をめざしてが  
んばってきました。今、やっとそ  
の念願がかなった心境です。  
走り終わったあとの番屋汁や浜  
茶屋の風呂は、どこの温泉の風呂  
よりも気持ちよく、そして何より  
のこちそです。



月潟走ろう会  
近藤一弥さん (47才)

### 寺泊はわが走ろう会の歴史

「風雨ものは四五〇人」第一  
回の寺泊シーサイドマラソンの様  
子を告げる昭和54年10月22日付の  
新潟日報である。走る仲間5人と  
10キロに出場、たたきつけるよう  
な海岸特有の強風雨は10年経た今  
でも肌に残っている。

「家族ぐるみのジョギング」を  
目指し、走ろう会が誕生したので  
奇しくも寺泊シーサイドと同年で  
ある。以来、10年間、中学生から  
60才台まで、夫婦、子供を交えた  
家族ぐるみの選手団(?)を寺泊  
に送り込んでいる。その数は、常  
時20名近くである。各地のロード  
レースが盛んになるなかで、寺泊  
の魅力はその素朴さのなかに、町  
総出演による人情味であろうか。  
寺泊の歴史は、わが走ろう会の歴  
史であり、ともに永遠不滅であっ  
てほしいと念願している。



寺泊陸上競技協会  
笠原 仁さん (49才)

### 10回連続出場感想記

シーサイドマラソンも今年で第  
10回を迎え、参加者も年々増加し  
県内一の大会になったことは、関  
係各位と共に喜ばたいと思います。  
私も、第1回大会より参加し、  
今大会で連続10回出場し表彰され  
ましたが、これも競技役員より外  
して下さった関係各位の配慮があ  
ったからこそ感謝しています。  
大会2・3回目までは記録に挑  
戦していましたが、最近では楽し  
みながら走っています。

諸般の情勢が厳しい中で  
の大会ですが、町当局始め関係各位のご  
尽力により、この大会が益々発展  
し、青梅マラソンに勝るとも劣ら  
ない大会になるように期待します。  
私も、大会が続く限り参加し頑  
張りしたいと思います。



大盛況の番屋汁・レモン湯サ・ビスココーナー

今年もたいへん喜ばれた番屋汁と  
レモン湯、そして沿道での湯茶の  
サービス。商工会のみなさん、野  
積婦人会のみなさん、ご協力あり  
がとうございました。



笑顔の応援たいへん喜ばれました。

# 人間良寛 思い起こさす 密蔵院



密蔵院

◎密蔵院  
寺泊にも、良寛を偲ぶ遺墨や史跡が多数ある。諸国放浪を終えて越後に帰った良寛が最初に泊った郷本の「空庵跡」、寺泊に嫁いだ妹「むら子の墓」、良寛が少年時代に学んだ狭川塾の師であり、人生の恩師としてあがめた、当新田にある「大森子陽の墓」などなど……。そして数多い中でも、最も「人間良寛」を偲ぶことができる場所がこの「密蔵院」ではないか。郷本空庵を出て再び放浪の旅から帰った良寛が住んだところが

公民館では、町民のみならず郷土の歴史について親しむ場として、各種講座を開講している。また、これとは別に、昔から各地域でうけつがれてきた民族芸能などを後世に残すべく、いろいろな企画をしている。「ふるさと芸能まつり」と題する催しもその一つである。これは、毎年十一月頃に開かれており、各地域から昔の伝統を今にうけつぐ人たちが一堂に会し、民謡や踊りが披露される。民謡評論家の竹内勉先生の言葉のなかに「ふるさとのうた 誰が守るそこに住む人 気がついた人」とある。貴重な伝承文化を守り伝えていく人達の努力に感銘し、寺泊が歩んだ昔を懐古することができ、笛や太鼓の音色はどこか哀愁をおび、踊り子の手の動きや表情は、見ている人に何かを語りかけ魅了する。是非一度ご覧いただきたいものである。



白山宮前楽



夏戸扇おけさ

## そして公民館では……

照明寺境内にあるこの密蔵院である。ここで良寛は、生涯三度ほどくらし、托鉢に出たり、おほとのの はやしのもとをきよめつつ、きのふも けふもくらしつるかも

でうたわれているように、いつも庭をはき清めたりして、悠々自適の生活をおくっていたよつである。まさに「人間良寛」のくらしぶりが思いおこされる。

身近なところでも、各学校・保育所で文化祭行事が計画されている。町民憲章第五章「歴史と伝統に学び 文化の香り高い町をつくりましょう」とある。まさにこの言葉が輝き出すときである。町民のみならず一人一人の精神文化が花開くことを期待したいものである……。

# 文化の秋 もうひと つの寺泊をみつめて

## 先人の悲哀を 今にとどめる 聚感園



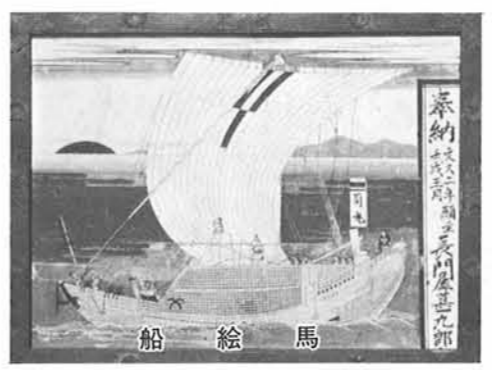
聚感園

“日本海の鎌倉”と称される寺泊。古い歴史と美しい自然がここにある。そして、これらは四季おりおりの風情をかもし出し、私達の心にうるおいを与えてくれている。住みなれたためか、日常の生活に慣れるためか、このことに気づく人は少ない。文化の秋を迎え、歴史などを語るなかで、先人たちの歩んだ人生の哀歓にふれ、「海の寺泊」という、はなやいだ一面とは違う寺泊をもう一度見直していただきたいものである。

◎船絵馬  
江戸時代の寺泊は、大阪・瀬戸内から能登半島を廻って北海道へ交易する「北前船」の寄港地としてたいへん栄えた。北前船にとつて大事な港であった寺泊、高台にある「白山媛神社」は、これら航海に生きる人々の守護神として篤い信仰を集め、この船絵馬が奉納されたといわれている。

船絵馬は、船主や船頭が航海の安全を祈って自分の持ち船を絵馬師に描かせたもので、奉納された時代によって変化がみられる。北前船造船史及び航海史研究などの貴重な民族資料として、国の重要

## 古き寺泊の 繁栄を物語る 船絵馬



船絵馬

民族文化財に指定されている。一般公開はされていないが、白山媛神社社務所へ願ひすれば拝観することが出来ます。

◎聚感園  
平安時代(八〇〇年代)から江戸時代までの間、北越地方の豪族であった五十嵐家の邸宅跡である。この名は、ここを訪れる人々が、昔を偲びながら抱くであろうもろもろの感慨を聚める庭園という意で名づけられたものである。町並みの続く大町地内にあるこの公園内には、承久の乱(一二二一)後、佐渡へ遷御された順徳上皇が風待ちのためしばらくご滞留になられた際の行在所跡がある。

また、「義経記」でもおなじみの源義経主従が、文治三年(一一八七)都落ちして奥州平泉の藤原氏を頼って逃亡の旅の途中、海難にあつて寺泊に漂着し、ここ五十嵐邸にかくまわれた。その際に、弁慶が義経の入浴や洗顔のためにと掘ったと伝えられる井戸跡もある。他にも勤王の志士として、波乱万丈の生涯を過ごした「五十嵐伊織の墓」などがあり、ここを訪れる人には、往時の悲哀がひしひしと伝わることと思う。

# 第32回町内めぐり駅伝大会 70チームが健脚を競う!

恒例の第32回町内めぐり駅伝大会が、10月10日体育の日開催され、Aグループ(一般)22チーム、Bグループ(中学生)14チーム、Cグループ(小学生)31チーム、オープン参加3チームにより健脚を競いあいました。

当日は、風があつてやや肌寒かつたものの、むしろ選手には絶好のコンディションとなり、沿道をうめたたくさんの人たちの声援を受けながら力走、大接戦を展開しました。



号砲1発 スタートする選手たち



あとは頼むゾーノ(法崎にて)

▽成績

▽Aグループ

第1位	一区A 1時間3分56秒
第2位	健走会A
第3位	1時間5分47秒

▽Bグループ

第1位	寺泊高校B
第2位	1時間8分51秒

▽Cグループ

第1位	大河津中学校
第2位	1時間7分26秒
第3位	寺泊中学校A
第1位	1時間7分45秒
第2位	寺泊中学校B
第3位	1時間9分31秒

▽Dグループ

第1位	1区1
第2位	7区1
第3位	1区2
第1位	28分8秒
第2位	28分37秒
第3位	29分54秒

## 寺泊女性セミナー 留学生を講師に迎え 国際交流懇話会開催

公民館事業として、月1回開いている『寺泊女性セミナー』。「家族」をテーマに、30名程の学級生が、講師の高橋ハナ先生を囲み、なごやかな雰囲気の中で熱心な学習が展開されています。

第6回のセミナーを10月1日、大河津公民館を会場に、国際交流懇話会として開催しました。講師に新潟大学留学生のアリ氏(バングラデシュ)、ラビア氏(アルゼンチン)、李氏(中国)の3氏を迎え、それぞれの国の家族について話を聞きました。ユーモアをまじえた話しぶりにうなずいたり、メモをとる姿がこちらに見られました。

国際理解の必要性・重要性が叫ばれている昨今、わずかなひとときではありましたが、国際交流の場が実現できたことは意味深いものがあったと思っています。



右から講師の高橋ハナ先生、李氏、アリ氏、ラビア氏



なごやかななかにも熱心にメモをとる人もいました。

## 町PTA親善バレーボール大会 熱戦を展開!

10月9日、大河津小学校を会場に、町PTA親善バレーボール大会が開催されました。各小中学校とも、この大会をめざして数ヶ月前より練習を重ねてきたとみえ、初戦から熱のこもった試合がくりひろげられました。子供達や仲間の声援のなか奮戦するおとっさん、おかあさん。どの顔も、こころよ汗のなかに、スポーツの秋を満喫していました。

熱戦の結果は、次のとおりでした

◆男子の部

優勝	寺泊小学校A
第2位	寺泊中学校
第3位	本山小学校

◆女子の部

優勝	山ノ脇小学校
第2位	寺泊小学校A
第3位	野積小学校
〃	本山小学校



おとうさん、おかあさん、先生、みんながんばりました。

# みんなの力で「県立寺泊高等学校」を大きく育てよう



急ピッチの内装工事



完成した外壁工事

## 完成が待たれる 格技場建築工事

七月に着手した格技場の建設が十一月末の竣工をめざして現在内装工事が行われており、工事は順調に進んでいます。完成間近い格技場は、鉄骨造平屋建ての広さ三五四・九㎡(二六m×一三・六五m)で総工事費約五五〇万円をかけて建築されるものです。体育館とは渡り廊下でつながれており、柔道場と剣道場の二面を備え、柔道場は一・二・五畳敷きです。体育授業はもちろん、クラブ活動にも利用できる心身の鍛練の場として一日も早い完成が待たれます。

スポーツ活動の充実とあい

まっ、情報環境が形成されつつある社会に対応するため、科学部が中心となって新たに購入されたパソコン・ワープロを駆使し、操作技術の習得にも励んでいます。

来春進学希望者の中には専門学校(電子工学など)を望む者が多数おり、生徒の情報活用能力の発掘と育成に期待がもたれます。

## 町史編さんシリーズ(43) 「文化の日」にちなんで 寺泊の文人の歴史をたどる

寺泊は古い歴史と勝れた文化財をもつ、诗情豊かな町である。古来、この地を訪れる文人墨客は跡を絶たず、これに裨益されて世に出た寺泊の文人も多い。

平安末期、奥州落ちの源義経主従が寺泊に漂着した模様を記す「義経記」や、歌人西行が寺泊へ来て「人馬の族を売買せり」と、朝市の様子を書いた「撰集抄」は暫くおくとして、寺泊の文人交流の筆頭は藤原為兼と初君であろう。永仁六年(元春、二人の出会い、は、やがて愛をほくくみ、歌を育て、別離に詠んだ初君の「もの思ひ越路の浦の白浪も立ち返る習ひありとこそ聞け」の和歌が、勅撰の「玉葉和歌集」に選ばれた。

興国二年(一三四一)南朝復興のため越後に転戦した宗良親王が、寺泊の陣屋で望郷の念禁じ難く詠んだ「ふるさとと聞きし越後の空をだになほ浦遠く渡る雁が音」他一首が「李花集」に収められている。近世に入ると文人の往来が繁くなる。井原西鶴は江戸期の町人文学で有名である。天和二年(一六六八)「好色一代男」に寺泊の遊女を題材に一話を書いたが、女護ヶ島に渡る主人公世之介の一転機となる重要な役割りを占めるという。元禄二年(一六八九)七月四日、俳聖芭蕉が「奥の細道」の旅で野積の西生寺に参詣し、聚感園で順徳上皇はじめ佐渡への流人を偲んで句想を練り、その夜出雲崎で「荒海や」の名吟を吐いたといわれる。

宝暦六年(一七五四)寺泊の医師丸山元純は、医業の傍各地を回り、越後百科事典ともいわれる「越後名寄」三巻を著わし、また、元純と親交のあった塩沢の鈴木牧之もこの地に遊び、西生寺の弘智肉身仏を名著「北越雪譜」に書き、「春風や岩に砕ける波の花」等、幾つかの俳句も詠んでいる。

当新田の浄花庵に生れた大森子陽が、明和五年(一七六八)地藏堂に狭川塾を開き、少年栄蔵こと良寛をはじめ近郷の子弟を教えたことはよく知られている。子陽は後に鶴岡に赴き、家塾を開いて藩の教育に当たったが、遺言として多くの著書が焼かれたのは残念である。良寛のことは広く知られているが、密蔵院に住んだり、町を托鉢しながら詠んだ詩歌は七五首に及ぶといわれ、他にも口上書等多くの遺墨が今に伝えられている。

この良寛と親交があった歌人・国学者の大村光枝は、享和元年(一八〇二)寺泊を訪れて「菊屋の記」を書き、再建計画が出ていた「初君歌碑」を席題に歌会を開き、これを名文に綴っているが、これらは今、町文化財に指定されている。

一方、良寛を敬慕し、その書体まで良寛に似たといわれる高名な漢学者亀田鵬斎も文化七年(一八一〇)に寺泊へ来て、「聚感園記」や「初君」に関わる漢詩を遺している。同じく地方の漢学者鈴木文台が寺泊に楽波亭を開塾したのは文化十四年(一八一七)である。文台はここで地域の子弟を教え、名文「楽波亭記」を書き、十五年後に郷里の粟生津に長善館を開くのである。

この長善館と双壁をなしたのが入軽井の西軽塾である。これは若き漢学者遠藤軍平が、萬延元年(一八六〇)郷里に開いた塾で、別の名を対嶽館と言ひ、明治十三年の閉塾までに、二〇〇〇人にのぼる有為な塾生を世に送り出したといふ。

以上、江戸期迄の主なる文人の跡を追ったが、明治以降は交通機関等の発達に伴い、一段と文人の来町が多くなり、また地元からも輩出して、寺泊の名が広くアピールされるのである。以下省略

11月と12月上旬の健診・注射などのお知らせー保健衛生課ー

期 日	時 間	会 場	種 別	対 象
11月1日(火)	受付 13:20~13:30	山ノ脇小学校	インフルエンザ 予防接種	山ノ脇保育所及び山ノ脇小児童
	受付 14:00~14:10	夏戸小学校		ひかり保育所及び夏戸小児童
	受付 14:00~14:10	本山小学校		本山保育所及び本山小児童
11月2日(水)	14:00~15:00	寺泊小学校		寺泊小児童
11月7日(月)	8:30~12:30	与板町「てまり荘」	リハビリテーション	脳卒中後遺症者
	14:00~14:30	寺泊町体育館	インフルエンザ予防接種	郷本保育所、白岩保育所、寺泊保育園児童
11月8日(火)	10:00~15:00	青少年研修センター	貧血教室	希 望 者 (個人通知します)
11月9日(水)	10:00~15:00	農 業 研 修 所		
11月10日(木)	9:30~14:30	農 業 研 修 所	健康増進指導会	地域婦人
11月11日(金)	10:00~15:30	母子健康センター	高血圧教室	希 望 者
11月14日(月)	10:00~15:00	農 業 研 修 所	糖尿病教室	希望者(個人通知します)
11月15日(火)	10:00~15:30	農 業 研 修 所	高血圧教室	希 望 者
11月16日(水)	受付 13:30~13:50	農 業 研 修 所	乳児健診	63年2月・3月・6月・7月生れの乳児(大河津地区)
11月21日(月)	9:30~12:00	母子健康センター	高血圧教室	希 望 者
	14:00~14:30	母子健康センター	三種混合予防接種	61年4月1日~61年9月30日までの出生児
11月22日(火)	13:30~14:00	農 業 研 修 所		
11月24日(木)	13:30~15:30	町 軽 井 公 会 堂	成人病予防教室	地域婦人
	9:30~12:00	農 業 研 修 所	高血圧教室	希 望 者
11月25日(金)	受付 14:00~14:10	野 積 小 学 校	インフルエンザ 予防接種	野積保育所及び野積小児童
	受付 13:20~13:30	大 河 津 小 学 校		桐原保育所及び大河津小児童
	14:00~15:00	寺 泊 中 学 校		寺泊中生徒
11月26日(土)	9:30~12:00	母子健康センター	母親学級	全 妊 婦
11月28日(月)	受付 13:30~13:40	大 河 津 中 学 校		竹森保育所児童及び大河津中生徒
11月30日(水)	受付 13:20~13:30	山ノ脇小学校	インフルエンザ 予防接種	山ノ脇保育所及び山ノ脇小児童
	受付 14:00~14:10	夏戸小学校		ひかり保育所及び夏戸小児童
12月1日(木)	受付 14:00~14:10	本山小学校		本山保育所及び本山小児童
12月2日(金)	14:00~15:00	寺泊小学校		寺泊小児童
12月5日(月)	14:00~14:30	寺泊町体育館		郷本保育所、白岩保育所、寺泊保育園児童
12月6日(火)	受付 13:30~13:50	母子健康センター	乳児健診	63年3月・4月・7月・8月生れの乳児(寺泊地区)
12月7日(水)	10:00~15:00	母子健康センター	高血圧教室	希 望 者
12月8日(木)	10:00~15:00	農 業 研 修 所		
12月9日(金)	9:30~12:00	農 業 研 修 所		

野積小・山ノ脇小が  
消防署体験学習



署員の説明に熱心に聞き入る子供たち。

去る10月5日(水)は野積小学校、8日(土)には山ノ脇小学校4年生が、消防署へ体験学習におとずれました。

まず、消防署員の説明で、消防署の主な仕事についてや、消防車両、一一九番の通報の仕方などを学習したあと、屋外で実際に放水訓練を見学したり、救急車や消防車に乗り、楽しい体験をしました。野積小学校4年生の青木千恵さんから、その時の感想文がとどきましたので、ご紹介いたします。

消防署の見学

野積小4年 青木千恵

わたしは、消防署へ見学に行っているいろいろなことがわかりました。一つ目は、消防署は火事をけしたり火事をおこさないように注意をするためにあることがわかりました。二つ目は、一日中だれかがおきていて、町中のみんを、守っていてくれていこともわかりました。

消防署には、とてもおもしろい電話がっていました。たとえば、「火事です。場所は、野積です。早くきてください」と電話がかかってくると、野積のどこかわからないときに、相手が電話をきってしまっても消防署の方でわからないと電話がながったままになっていきます。わたしは、とてもふしぎだなあと思いました。それから、外に出て救急車に乗せてもらいました。救急車の中には、うきわやタンカーなどがせまい所にたくさん入っていました。わたしは、すごく工夫してあるなあと思いました。



このホース、おもてえーなあ。

最後に、わたしたちに、ホースを持たせてくれて、実さいに水を出してくれました。自分の手の所を水が通った時は、すごいいきおいできて、ずっしりと重い感じがしました。



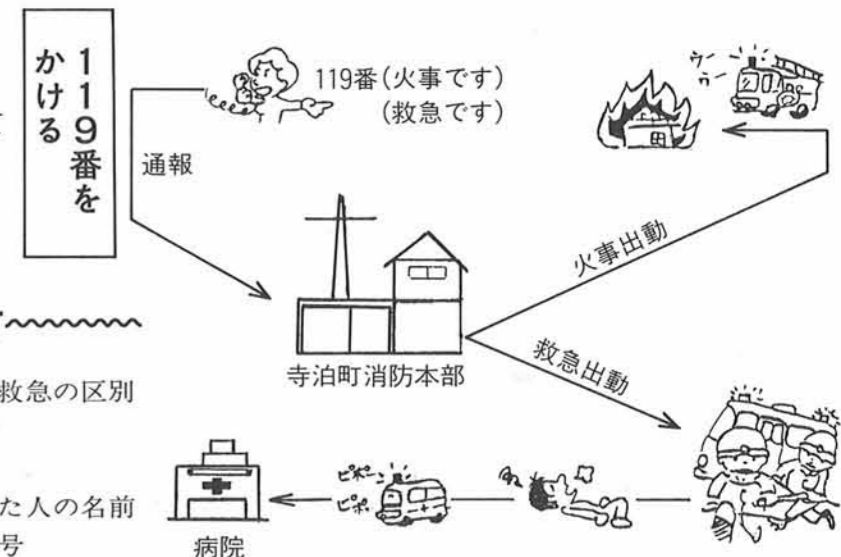
火事です!  
救急です!

制定119番の日

11月9日

毎年11月9日が119番の日と定められています。住民の生命・身体・財産を守る119番! 正しく使ってください。

119番のしくみ



119番の正しいかけ方

- ①「火事です」「救急です」—— 火事と救急の区別
- ②「町名、部落名」—— 住所
- ③「〇〇小学校の〇側です」—— 目標
- ④「私の名前〇〇です」—— 通報した人の名前
- ⑤「今使っている電話番号」—— 電話番号

119番の通報は、落ち着いて正確に!!

# お知らせ

## =公営住宅港町団地= 入居者募集!!

10月中旬に完工した公営住宅港町団地の入居者を次のとおり公募します。

### ▶募集する住宅

- 団地名/港町団地
- 位置/寺泊町大字寺泊字藪田6914-3
- 種別/第1種公営住宅
- 構造/木造平家建  
和室3室(各6畳)・食堂  
浴室・水洗便所・物置・  
駐車スペース

### ▶入居資格

- (1)現に同居し、又は同居しようとする親族がある者。但し、次に該当する者は、単身でも入居できます。
- 60才(女子は50才)以上の者等。

- (2)収入が10万円を超え16万2千円以下である者。(過去1年間の収入金額から必要経費を差し引いた所得金額から更に配偶者及び扶養親族1人につき33万円を差し引いた後12で割った額)(月額)

※月収は下記の表のとおりです。

単身者	扶養親族(1人)	扶養親族(2人)	扶養親族(3人)
251,333円	288,666円	322,999円	357,333円

- ▶家賃(月額)/3万円
- ▶敷金/家賃の3ヶ月分
- ▶入居保証人/2人(寺泊在住者で入居者と同程度以上の収入を有する者)
- ◆詳細については役場建設課へおたずねください。

## 住まいに関する 無料相談へどうぞ!

### —住宅建設無料相談所開設—

これから住宅を建てようとお考えの方や、今住んでいる住宅で不便さを感じていらっしゃる方はおられませんか。

寺泊町建築士会は次により住宅金融公庫や年金等制度融資の説明や申し込み方法など、住まいに関する無料相談を行います。

どなたでもお気軽にご相談ください。

◆とき 11月3日(木)

午前10時～午後3時

◆ところ 寺泊町商工会館 (坂井町海岸通り)

## 人間ドック検診の 追加申し込みについて

町では、住民の健康管理の一環として、1日人間ドック検診事業を行っています。先に各戸回覧で希望をとりましたが、まだ若干の余裕がありますので、追加申し込みを受付けます。ご希望の方は11月15日までに保健衛生課へご連絡下さい。

●検診日/11月下旬まで

●対象者/40～69歳までの方(定員になり次第切りめます。)

●料金/14,500円(前年の補助者は除く。)

## 総額 1,000万円の豪華賞品が当たる ナイスふ〜ど新潟'89(食と緑の博覧会)前売券好評発売中!

昭和64年7月14日から9月3日まで、新潟市で開催される「ナイスふ〜ど新潟'89(食と緑の博覧会)」の前売券が好評発売中です。

この博覧会は「食と緑…輝かしい生命の未来」をテーマに、生命の根源ともいえる食と緑についての理解と、緑ある豊かな未来の創造を目的として開催されるものです。

会場内は、「テーマゾーン」「企業ゾーン」「プレイゾーン」からなり、大人から子供まで楽しめるよう企画されています。

前売券は、ガム旅行をはじめ総額1,000万円の豪華賞品が当たるダブル抽せん券つきです。町役場農林水産課、農業協同組合、商工会で取扱っていますので、是非ご購入ください。



## 税を知る週間 11月11日～17日



止にご協力をお願いします。

雇用保険の不正受給防止に協力を!

### 雇用保険の不正受給防止に協力を!

#### 長岡公共職業安定所

労働省では、11月を「雇用保険失業給付の不正受給防止啓発月間」に指定、不正受給防止に努めておられます。

雇用保険失業給付制度とは、失業した労働者の生活の安定を図り、再就職を促進することを目的としています。

したがって現在就職中の人には支給できません。

また、受給中のアルバイト、臨時、日雇、その他の就労についてもすべて申告することが必要であり、その分については支給できないことになっています。

雇用保険失業給付の不正受給防止にご協力をお願いします。

# 案内コーナー

## スポーツ行事・学級・講座のご案内

期日	時間	行事・学級・講座名	会場	その他
11月2日(木) 3日(木)	午前9時～	寺泊町文化祭	寺泊町体育館	菊花展、生花展、写真展、書道展、短歌展、俳句展、盆栽展、老人クラブ作品展
11月3日(木)	午前9時～	寺泊町文化祭	大河津中学校	盆栽展、書道展、藤工芸展、短歌展、俳句展、老人クラブ作品展、わが家の愛蔵品展
11月6日(日)	午後6時30分～	ふるさとの芸能まつり	夏戸小学校	各地域、郷土芸能の発表会
	午前9時～	第12回町民囲碁大会	寺泊町公民館	
11月12日(土)	午後1時30分～	寺泊女性セミナー	大河津公民館	テーマ「寺泊町における婦人会の活性化の方策」 講師 国際婦人教育振興会副会長 高橋ハナ先生
11月13日(日) 27日(日)	午前9時30分～	寺泊幼児子育てセミナー	大河津公民館	テーマ「人間関係を考える」(第1回) 「育てること学ぶこと」(第2回) 講師 元新潟市保育園長 江川慶子先生
11月20日(日)	午前9時～	寺泊婦人料理教室	青少年研修センター	テーマ「おせち料理」 講師 更科和子先生
	午前9時～	大河津婦人料理教室	大河津公民館	テーマ「おせち料理」 講師 更科紘園先生
11月23日(水)	午前8時30分～	寺泊近郷少年少女バレーボール大会	寺泊町体育館他	開会式 午前8時30分 試合開始 午前9時
11月26日(土)	午後1時30分～	寺泊婦人文化講座	寺泊町公民館	テーマ 町史「家のしつけとムラのしきたり」から 講師 山崎龍教先生
11月27日(日)	午前9時～	第10回大河津地区親善バレーボール大会	大河津小学校	開会式 午前9時 試合開始 午前9時15分

## 公民館ひろば

### 子育てを学ぶ

## 「寺泊幼児子育てセミナー」

10年後に悔いを残さないためにノを合言葉に、6月からスタートした当セミナー、28名の学級生の参加を得、すでに8回の学習会が終了、あと2回を残すのみとなりました。

講師には、江川慶子先生(元新潟市保育園長)を毎回お迎えし、講義中心の学習だけでなく、手軽にできるおもち作り、映画をみながらの話し合い、手作りおやつ、の試食、絵本の読み聞かせなど、バラエティに富んだ内容で開催してきました。

また、保育室も開設したため、学級生も安心して子育てについて



講義のときにはさかんにメモをとっていました



いろいろな内容の学習をしています

学んでいきます。学級生の声の一部をご紹介します。学習を重ねるたびに自分自身反省し、子どもの見方が変わってきている。映画をみて、親の姿勢が即、子どもの成長に影響するように思え、しっかりしなければならぬと気持ちを新たにしたい。「家族の和を大切にしたい」と言った言葉がうれしかった。この学習で、子どもを客観的にみることができた。「おかあさん今忙しいから、あとでね」と言いすぎていたようです。